

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2020y~ CT125用 LED フォグランプ KIT

<商品番号：205-6158 (白) / 6158Y (黄)> 【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.0h

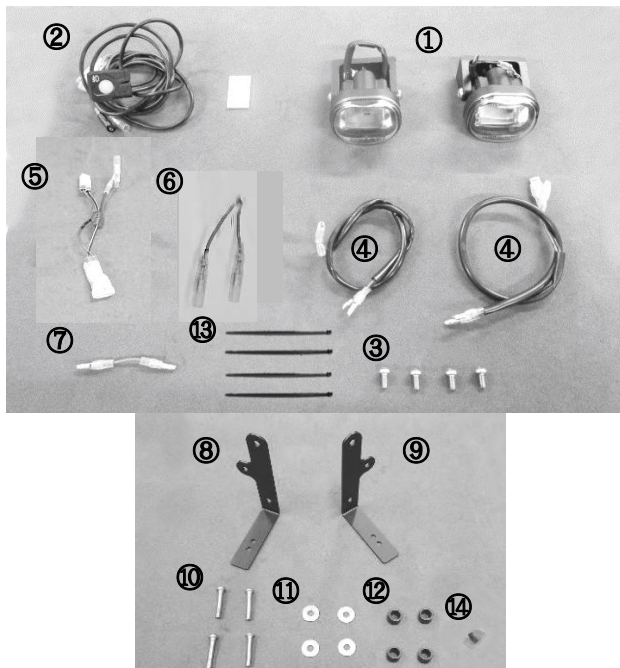
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

## 《部品構成内容》



①6158 (ホワイト発光)・6158Y (イエロー発光)

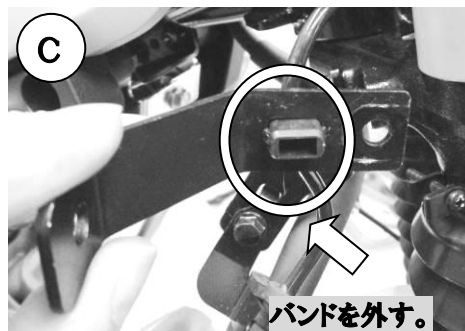
| 部番 | 品名                   | 個数 |
|----|----------------------|----|
| ①  | LED フォグランプ           | 2  |
| ②  | フォグランプスイッチ (両面テープ含む) | 1  |
| ③  | ボタンキャップボルト M5×10     | 4  |
| ④  | フォグランプハーネス           | 2  |
| ⑤  | ACC分岐ハーネス            | 1  |
| ⑥  | マイナス変換ハーネス           | 1  |
| ⑦  | オス変換ハーネス             | 1  |
| ⑧  | フォグランプステー 右側         | 1  |
| ⑨  | フォグランプステー 左側         | 1  |
| ⑩  | ボタンキャップボルト M6×35     | 4  |
| ⑪  | 平ワッシャー φ18×φ6.5×t1.5 | 4  |
| ⑫  | スペーサーカラー φ16×φ7×13t  | 4  |
| ⑬  | タイラップ 180×4.5W       | 4  |
| ⑭  | コードステッカー             | 1  |

### 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、HONDA 2020y~ CT125 ハンターカブ (2BJ-JA55 / 8BJ-JA65) に適合します。
- ※ 本製品は、消費電力 [18W (白) / 14.6W (黄)] が高い為、長時間のご使用や電装品の併用状況によりバッテリーが消耗しやすくなります。バッテリー電圧管理を通常使用時より、こまめにメンテナンスして下さい。
- ※ 尚、グリップヒーター (08T70-K2E-J00) 等を併用される場合は、温まらない等の不具合が起きる場合があります為、フォグのスイッチを切るか電源を取る場所の変更又は、容量の大きいバッテリーに変更等の対策を行って下さい。弊社製 USB チャージャーkit (304-6302) と併用は、できません。
- ※ 本製品は、弊社製ウインカーリロケーション (217-2042) と併用が可能です。
- ※ 本製品のフォグランプ内部が曇る場合がありますが、不具合ではありません。走行風を当てると解消します。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的な増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。

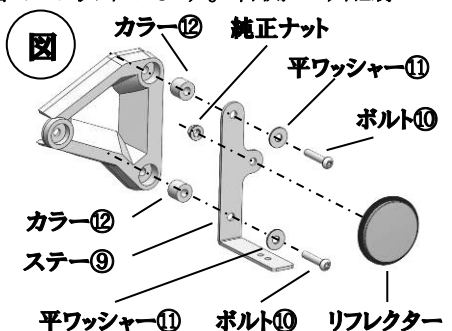
## <取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。  
 ※作業するにあたり、バッテリー直で製品を接続し正常に作動している事を確認してから作業を行って下さい。  
 そして、必ずバッテリーのマイナス端子を外した状態から作業を行って下さい。

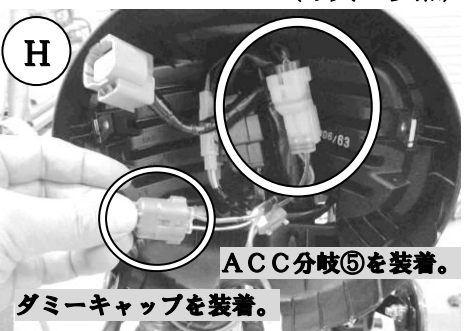


※取付けの際は、必ず片側ずつ作業を行って下さい。

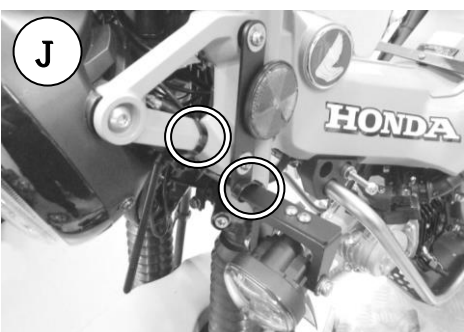
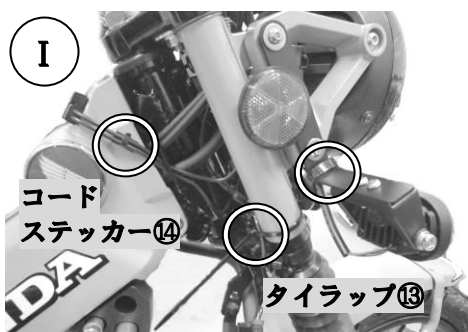
- 1、ヘッドライトステーのボルト2か所を取外します。(写真A参照)
- 2、サイドリフレクターをステーも含めて取外します。右側のみ配線バンドを外す。(写真B/C参照)



- 3、ステー⑧/⑨にリフレクターを純正ナットで取付けます。(写真D参照)
- 4、カラー⑫とステー⑧/⑨を平ワッシャー⑪/ボルト⑩で固定します。(図参照)
- 5、ステー⑧/⑨にフォグランプ①をボルト③で固定します。(写真E参照)

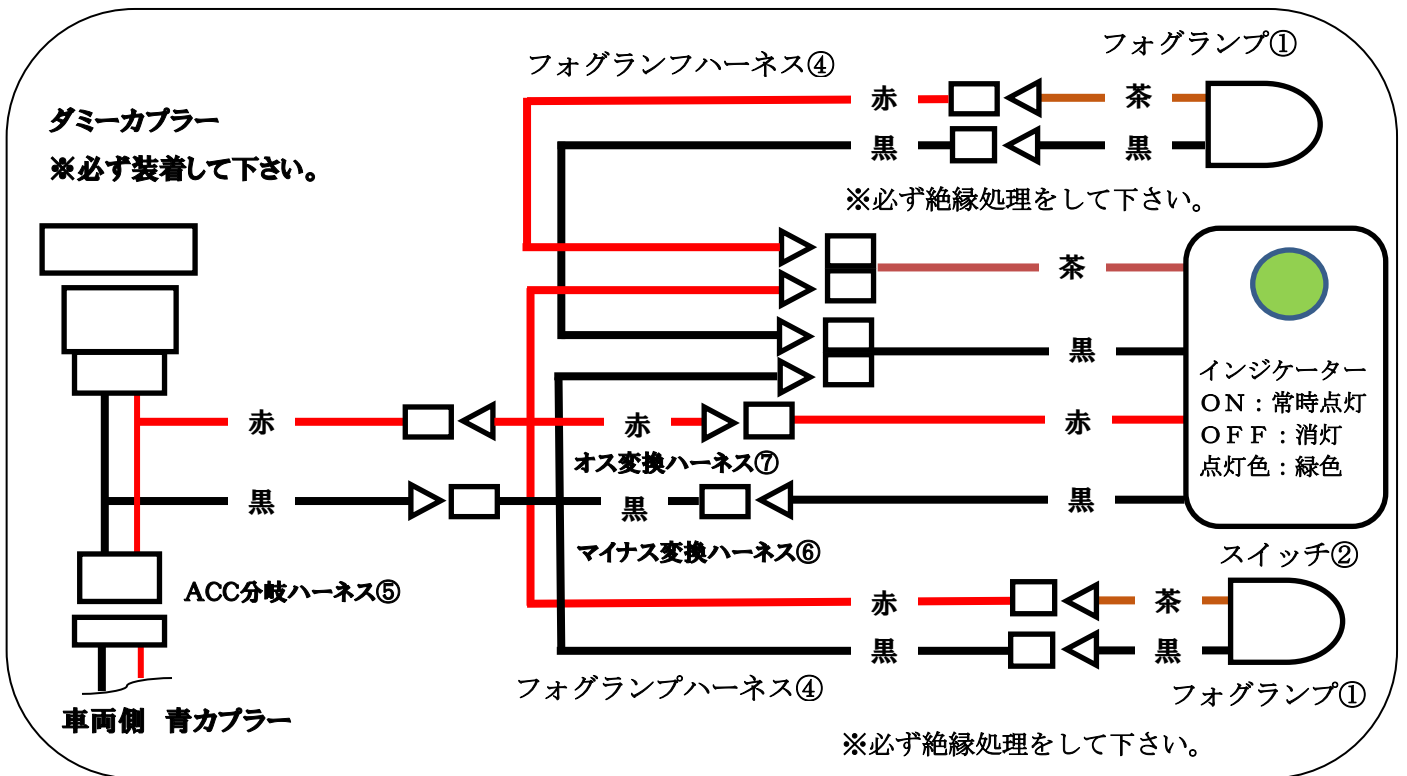


- 6、スイッチ②をお好みの位置に貼り付けます。※貼り付け部を脱脂して下さい。(写真F参照)
- 7、ヘッドライトのボルトを外し、ユニットを取外します。(写真G参照)
- 8、青カプラーのダミーキャップを外し、ACC分岐ハーネス⑤を接続します。(写真H参照)



- 9、配線図を参照し、すべてを結線して点灯確認をして下さい。  
 ※フォグランプ①の左右のネジを緩め、光軸を調整して下さい。(結線図参照)
- 10、配線をハンドル切った時などに引張り/断線/噛み込みなどしないように配線を取り回し、タイラップ⑬やコードステッカー⑭で固定し、余分な部分をカットします。(写真J参照)
- 11、すべてを組み戻して完了です。

## <装着イメージ>



## <取付け後は下記の点についてご確認下さい>

- ※配線は、ハンドルを切った際に配線が絡まない様に取り回しを行って下さい。
- ※配線は、配線チューブやセルフラップスリーブを使いまとめるときれいに結線できます。
- ※配線をタイラップ等で走行中に配線が絡まないように固定して下さい。
- ※点灯確認する際は、純正以外の電装品がある場合は、なるべく接続を外して確認して下さい。
- 点灯しない場合は、結線やバッテリーの状態や純正以外の電装品を外してのチェックを行って下さい。
- ※結線のチェック等でメインキーオンの状態で接続を外さず、メインキーオフの状態で行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138